

2013年2月27日

報道関係各位

三菱地所株式会社
ミュージックセキュリティーズ株式会社

**三菱地所のRebirth東北フードプロジェクト第5弾
東北地域の食生産者らを支援する被災地支援ファンドへ出資
東京・丸の内にて「被災地応援ウィークス」を開催**

2013年3月4日～4月3日 於：新丸ビル7F丸の内ハウス、丸ビル1F丸の内カフェ ease

三菱地所は、「食」を通じ東北地域への支援を行う「Rebirth東北フードプロジェクト」の第5弾として、当社が事業サポートを行うミュージックセキュリティーズ社の組成する「セキュリテ被災地応援ファンド」へ105万円を出資し、東北地方で真摯なものづくりを行う食の生産者をより直接的に経済支援します。併せて、支援先である生産者の食材を用いたメニューを東京駅前の新丸ビル7F丸の内ハウス各店、丸ビル1F丸の内カフェ ease にて提供する「厳選10社の旨い食材が揃いました。被災地応援ウィークス」を開催いたします。

開催期間中、新丸ビル7F「丸の内ハウス」では、被災地である東北および北海道の生産者の方々が登場し、一般消費者に直接生産地の実情を語りかける一般参加型イベントや、被災地の写真展示なども開催。ファン作りのきっかけの場を提供するとともに、商品の購入や現地への旅などにつながることを期待しています。

三菱地所では、今後も東北地方をはじめとする様々な地方と連携し、東京の中心である東京駅前の丸の内エリアを舞台として、東京と地方の物事をつなぐ役割を果たしてまいります。



支援先生産者の食材を用いたオリジナルメニュー



三菱地所グループの被災地支援の様子

■出資ファンド概要

- ・ファンドシリーズ名： セキュリテ被災地応援ファンド
- ・組成・販売・運営： ミュージックセキュリティーズ株式会社
- ・ファンド出資額： 105万円（現在募集中のファンドの内、10社分に出資）
- ・内容： 震災から立ち上がる事業者を出資金と寄付金にて応援する被災地支援ファンド。2011年4月25日に立ち上げ以来、これまでに被災企業37社、39本のファンドを組成し、全国の延べ約25,000名超の方から、約9億円の資金を調達しています。

・出資先企業紹介

① 八木澤商店（岩手県陸前高田市／調味料／ファンド募集中）

経営者が白旗をあげなければ絶対に再建できる。創業 200 余年の醸造蔵です。震災後、「一番大事な資産は人」と、すべてを失いながら、社員を一人も解雇せず、全社一丸となって再建をすすめてきました。12 月に一関にて新工場が竣工しました。

② 世嬉の一酒造（岩手県一関市／地ビール／ファンド募集中）

江戸末期からの酒屋を引き継ぎ、大正 7 年に創業した造り酒屋。社名には「世の人々が嬉しくなる一番の酒を目指しなさい」という意味が込められています。誇りある街、懐かしい原風景、心のみそぞろ歩きしたい街を残せるよう、街づくりを続け、地域とともに発展を目指しています。

東北復興支援ビール。樹齢 360 年の天然記念物である石割桜から採取した酵母を使用。震災で保管していた研究所が流され、酵母も死んでしまうところでしたが、関係者の必死の努力でよみがえった酵母。現在、福香ビールとして復活しました！

③ ヤマジュウ（北海道霧多布市／魚／ファンド募集中）

東日本大震災での津波は、北海道にも押し寄せました。「お前のとこの鮭じゃないとだめだから。半年でも 1 年でも待っているから、また頼む」とヤマジュウの鮭を待つ方々の言葉を受け、復興を決意しました。添加物などを一切使わずに塩と鮭だけで本物の旨さを追求しています。

栄養分豊富な道東から千島列島の沖合に餌を求めて回避して来る、脂肪分豊富な若い鮭です。

④さんいちファーム（宮城県名取市／野菜生産）

⑤マルトヨ食品（宮城県気仙沼市／水産加工（さんま））

⑥東北とらやフーズ（宮城県石巻市／水産加工（たらこ・明太子））

⑦三陸オーシャン（宮城県仙台市／水産加工（ほや））

⑧橋本水産食品（宮城県南三陸町／水産加工（歌津小太郎こぶ巻き））

⑨藤田商店（宮城県気仙沼市／水産加工（わかめ・ウニ））

⑩鶴の助（宮城県石巻市十三浜／養殖（わかめ・昆布））

■「厳選 10 社の旨い食材が揃いました。被災地応援ウィークス」概要

主催：三菱地所株式会社、ミュージックセキュリティーズ株式会社

〈第 1 弾〉

日程：2013 年 3 月 4 日（月）～15 日（金）

場所：新丸ビル 7F 丸の内ハウス内 9 店舗 < <http://www.marunouchi-house.com/> >

時間：平日 11:00～翌 4:00

日曜・祝日・連休最終日 11:00～23:00

〈第 2 弾〉

日程：2013 年 3 月 20 日（祝・水）～4 月 3 日（水）

場所：丸ビル 1F 丸の内カフェ ease < <http://www.marunouchi.com/marubiru/about/cafeases.html> >

時間：月～水 7:30～23:00（LO：22:30）、木・金 7:30～24:00（LO：23:30）

土日祝 11:00～23:00（LO：22:30）

取扱メニュー：福香ビール（販売価格：600 円（税込））

※一日数量限定販売、なくなり次第販売終了。

・オリジナルメニュー例（丸の内ハウス内9店舗）



（写真左）

- ・焼きたら子と安納芋のクリームニョッキ

宮城県石巻市、東北とらやフーズのたらこ使用/提供店舗：HENRY GOOD SEVEN

（写真中央）

- ・温かい蕎麦に磯人を添えて

宮城県南三陸町、歌津小太郎の磯人漬け使用/提供店舗：ソバキチ

（写真右）

- ・時不知鮭炒飯 鵜の助わかめスープ付き

北海道霧多布市、ヤマジュウのトキシラズ、宮城県石巻市、鵜の助のわかめ使用/提供店舗：SO TIRED

・イベントおよび展示概要

◇連続トークイベント「事業者が語る被災地の今」

期間中、セキユリテ被災地応援ファンドの事業者が丸の内ハウスに登場。ライブラリースペースにてトークイベントを行います。被災地の現状や、商品が復活するまでのストーリー、今後の目標など、生の声でお伝えします。その後、各レストランでの交流会を開催予定。生産者を囲んで、その食材を使った特別メニューを楽しみながら、ともに語らいます。

またライブラリースペースには期間中常設で、セキユリテ被災地応援ファンドの仕組みや実績、ファンド参加事業者のアンケート結果をまとめた「震災から2年。現在の課題と求められるもの」等の資料の展示や、事業者やファンドについての紹介映像の放映も行います。

〈スケジュール〉

3月4日（月）丸光製麺（宮城県気仙沼市／製麺）

3月5日（火）ヤマジュウ（北海道霧多布／水産加工）・歌津小太郎（宮城県南三陸町／水産加工）

3月6日（水）三陸オーシャン（宮城県仙台市／水産加工）

3月8日（金）齊吉商店（宮城県気仙沼市／水産加工）

3月14日（木）世嬉の一酒造（岩手県一関市／酒造）・アンカーコーヒー（宮城県気仙沼市／飲食）

3月15日（金）マルトヨ食品（宮城県気仙沼市／水産加工）

※ トークイベントの時間は19時～20時を予定。

◇Ray Yamada スペシャルライブ

震災後、定期的に南三陸町の中学校を訪問し、自作の歌を届けてきた

「Ray Yadama」（3月27日にCDデビュー）による

SO TIRED グレートホールでのスペシャルライブ。

3月13日（水）19:30～、20:30～、21:30～



(参考)

■Rebirth 東北フードプロジェクトについて < <http://www.mec.co.jp/j/csr/rebirth/index.html> >

コンセプト：三菱地所グループの経営資源を活かし、東北エリアと丸の内シェフズクラブのシェフが連携し、東北エリアの食材と伝統野菜等を用いた新商品・新メニューの開発、紹介等を通じ消費活動につなげていくことで、東北の食ブランドの再生を目指す震災復興支援活動。

これまでの実績：第1弾（2011年11月）は、仙台にて、丸の内シェフズクラブのシェフと東北エリアのシェフが、料理セミナーと「東北食のビュッフェ」を開催。東北エリアの食材を使った新メニューを開発、提供し、食材生産者、流通、飲食店関係者等参加者間交流を深めました。

第2弾（2012年2月）は、「はらくっつい宮城食堂」を、期間限定で丸ビル1F「丸の内カフェ ease」にオープン。第1弾で開発したメニューの一部を、ランチメニューとして提供し、レシピも公開。宮城県の食材の首都圏への流通促進等、消費活動にもつなげました。

第3弾（2012年4月）は、「シェフの絆」をテーマに、仙台にて、丸の内シェフズクラブのシェフ4名と東北エリアのシェフ11名の計15名のシェフが、シェフ同士でパートナーを組み、共同で宮城県食材を活かしたメニューを開発。当日のメニューは、後日冊子としてレシピを公開し、県内飲食店を中心にお客様に提供されることを通じて、県内産食材の利用機会を促し、地産地消の推進に努めました。

第4弾（2012年8月）は、「生産者と丸の内就業者・来街者をつなぐ」をテーマに、丸ビル1Fマルキューブにて、マルシェを開催。東北食材の魅力の発信・食ブランドの再生に貢献しました。

その他の実績：被災した生産者との交流の機会として、2012年9月には、三菱地所グループ社員有志による被災地ボランティアツアーにて、セキユリテ被災地応援ファンドの「盛屋水産つなぎ牡蠣ファンド」(募集終了)の盛屋水産を訪問し、牡蠣の養殖筏作りを行いました。また、マッチングギフト制度(※1)を活用し、「セキユリテ被災地応援ファンド」への社員の出資に対して、会社として応援金を負担する取り組みを行いました。

(※1) マッチングギフトとは：企業や団体などが社会貢献を目的として寄付や義援金を募る際、寄せられた金額に対して企業側が一定比率の額を上乗せし、寄付金額を増やした上で寄付を行う仕組み。

これまでの活動の様子



■ミュージックセキュリティーズ社について

新丸ビル10階日本創生ビレッジに入居するベンチャー企業。音楽ファンドやレストランファンドなど、個人から小口資金を集め、事業資金が必要な個人・企業に対して資金提供を行うマイクロファイナンスサービス事業などを展開。三菱地所は、2007年の日本創生ビレッジ創設以来、同社の事業サポートを行っております。

日本創生ビレッジ
Entrepreneur Group for Growing JAPAN
EGG JAPAN

会社名	ミュージックセキュリティーズ株式会社
所在地	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
設立日	平成13年11月26日
資本金	1億7,246万5,300円
代表者	代表取締役 小松真実
事業内容	文化資産証券化事業：音楽ファンド、レストランファンド、純米酒ファンド、農業ファンド 音楽事業：音楽レーベル、アーティストマネジメント、携帯音楽配信サイトの運営など
主要株主	小松 真実、東京海上キャピタル株式会社、三菱UFJキャピタル株式会社、株式会社電通、SMBCベンチャーキャピタル株式会社、静岡キャピタル株式会社 他
営業所	東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング10F
電話番号	03-5948-7301